

平成27年度から 「子ども・子育て支援新制度」が スタートします

子ども・子育て支援新制度とは

平成24年8月、日本の子ども・子育てをめぐる様々な課題を解決するために、「**子ども・子育て支援法**」という法律ができました。

この法律と関連する法律に基づいて、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていくことになります。



新制度では何が変わるの?

平成27年度の保育所などへの入所申し込み手続きは、これまでの時期や入所の流れと大きく異なることはありませんが、新制度では、児童の状況に応じて「認定」を受ける必要があることから「**認定申請**」および「**利用希望申し込み**」を提出していただくことになります。

また、利用者負担金(保育料)は、保護者の所得に応じた支払いとなります。

和水町では基準はまだ決定されていませんが、現在の保育所などの利用者負担額を基に検討を行っていきます。

なお、具体的な手続きなど、詳しくは改めて広報誌やホームページでお知らせします。



☆新制度に関する詳しい情報は、内閣府ホームページ「子ども・子育て支援新制度」をご参照ください。

認定区分	児童の状況	利用できる主な施設
1号認定 (教育標準時間認定)	満3歳以上で教育を希望する場合 (保育の必要性が無い)	○幼稚園 ○認定こども園
2号認定 (保育認定)	満3歳以上で保護者の仕事などの理由により保育が必要な場合	○保育所 ○認定こども園
3号認定 (保育認定)	満3歳未満で保護者の仕事などの理由により保育が必要な場合	

※認定こども園とは、幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設です。

和水町での取り組み

町では、新制度に伴い平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とする「子ども・子育て支援計画」を策定予定です。昨年末に子育ての保護者の皆さんに子育て支援のニーズ調査を実施した結果を踏まえ、保護者、児童施設関係者、各分野から選ばれた人で構成する「子ども・子育て推進協議会」で新制度に向けた準備を行っています。

問い合わせ先 本庁 健康福祉課 こども家庭係 ☎0968・86・5724

みかわAG会 温泉・手づくり弁当宅配

9月3日(水)、農業後継者グループみかわAG会(北原聡一郎会長)が、一人暮らしのお年寄り宅に温泉と手づくり弁当の宅配を行いました。

毎年、敬老の日にちなんだこの時期に、三加和温泉ふるさと交流センターの指定管理をしている(株)丸美屋の協力のもと、和水町社会福祉協議会のボランティア活動の一環として行っており、今年で23回目。今回は88軒に温泉と地元の野菜を使った心のこもったお弁当を届けました。また、特別養護老人ホーム「きくすい荘」の浴槽にもなみなみと温泉を注ぎ、入所者の皆さんに大変喜ばれていました。



温泉を注いでいる様子

「第44回和水町古墳祭写真コンテスト」開催!!

祭り期間中の風景、スナップ写真など、祭りの魅力を表現した作品を募集した「第44回和水町古墳祭写真コンテスト」を開催しました。

県内外合計56人から241点の応募があり、審査の結果、推薦1点、特選2点、準特選5点、入選20点、特別賞1点の計29点の入賞作品が選ばれました。

なお、上位入賞者は次のとおりです。

上位入賞者

推薦	林田 豊さん(益城町)	「神の舞い」
特別賞	森口昭十四さん(八代市)	「蘇る古代」
特選	城本ノブエさん(宇土市)	「楽しいお化粧」
	首藤 健富さん(宇土市)	「勇壮の舞」
準特選	植原 英明さん(美里町)	「悠久の舞」
	林 信介さん(合志市)	「火巫女、光の司祭」
	池田 隆幸さん(宇城市)	「ムリテと共に登場」
	井上 信明さん(熊本市)	「古墳祭を祝う大花火」
	緒方 富雄さん(熊本市)	「宇宙への夢」

また、次のとおり、入賞作品の展示会を開催していますのでご覧ください。

とき	ところ
10月7日(火)まで	本庁1階ロビー
10月9日(木)～22日(水)	菊水ロマン館
10月24日(金)～11月6日(木)	三加和温泉 ふるさと交流センター



推薦に選ばれた林田豊さんの作品「神の舞い」



特別賞に選ばれた森口昭十四さんの作品「蘇る古代」